

海域ワーキンググループの経過報告・今後の予定

1 海域ワーキンググループ会合の開催状況

令和2年（2020年）年7月31日 第1回会合開催（羅臼町）

〈第1回会合の主な内容〉

◇ 令和元年度（2019年度）長期モニタリング項目評価調書（案）について

長期モニタリング計画第1期が令和4年（2022年）3月に終了することから、今年度と来年度2年かけ、全体の総括を行うことについて事務局より説明しました。今後、データの更新も含め、次回海域ワーキンググループ会合までに、長期モニタリング項目評価調書の完成を目指します。

◇ 長期モニタリング計画 評価項目の評価シート（イメージ）について

海域ワーキンググループが担当する評価項目ⅠとⅣのイメージシートを作成する確認を行いました。また、海域ワーキンググループが評価主体となるモニタリング項目が多い評価項目Ⅱについても海域ワーキンググループが担当することとなったため、今後着手することといたしました。

◇ 第43回世界遺産委員会決議に対する保全状況報告（案）について

第43回世界遺産委員会決議項目3.4.5に対する保全状況報告【トドに係る報告（最終案）】について、事務局より説明しました。

2 今後の予定及びその他

- 令和3年（2021年）2月頃 令和2年度（2020年度）第2回会合を開催します。（札幌市内）
- 長期モニタリング項目評価調書を作成します。
長期モニタリング計画第1期 総括による評価を実施します。
- イメージシートを作成します。
長期モニタリング項目評価調書に基づき、Ⅰ、Ⅱ、Ⅳを作成します。
- 定期報告書を作成します。
- 海域ワーキンググループ設置要綱改正について
新委員及び科学委員会と兼務となった委員の修正を行うため、要綱の改正案を提案しました。